



記者会見 : JSPO 記者クラブ、JOC 記者会

資料配付先 : WMG2021 関西組織委員会構成府県市（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）記者クラブ、
関西運動記者クラブ、大阪経済記者クラブ、文部科学記者会

「ワールドマスタースゲームズ 2027 関西」 大会概要

- 日本初開催。世界最大級の生涯スポーツの祭典。
- 概ね 30 歳以上なら誰でも参加可能。予選なし。複数種目参加可能。
- 2027 年 5 月 14 日から 30 日の 17 日間。35 競技・59 種目。
- 関西一円で広域開催。各地で多彩な観光事業・交流イベントも展開。
- 年齢区分に応じて、金・銀・銅のメダル授与。誰もがメダリスト候補。
- 参加目標は過去最大規模。国内 3 万人、国外 2 万人、合計 5 万人。
- 2026 年 1 月アーリーエントリー、3 月一般エントリー開始。

2027 年 5 月、国内外から 5 万人のスポーツ愛好家が集い、腕を競い、交流を深め、互いの健康を喜び合う、世界最大級の生涯スポーツの祭典「ワールドマスタースゲームズ 2027 関西」が、日本で初めて、関西地域を舞台に開催されます。

大阪・関西万博により結集された関西の力、日本のエネルギーを 2027 年の大会に繋ぎ、関西・日本の更なる高揚をめざします。

このたび大会概要がまとまり、来年 1 月からアーリーエントリー、3 月からは一般エントリーの受付を開始しますので、大会概要をお知らせします。

大会まで残すところ 1 年 5 か月。ワールドマスタースゲームズ 2027 関西のさらなる周知と参加機運の醸成を図りながら、皆さんに“参加してよかった！”と喜んでいただける大会づくりを進めてまいりますので、大会について広めていただくように、よろしくお願い致します。

* ワールドマスタースゲームズの概要と日本大会までの経緯

ワールドマスタースゲームズは、スイス・ローザンヌに本部を置く国際マスタース協会（IMGA）が主宰する世界最大級の生涯スポーツの国際総合競技大会。

第 1 回大会が 1985 年カナダ・トロントで開催され、以来概ね 4 年ごとに開催されている。第 11 回となる関西大会は、関西の府県・政令市をはじめとする行政と関西経済連合会など経済界が中心となって準備を進めてきたものであり、大会は当初 2019 年のラグビーワールドカップ、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに続き 2021 年 5 月に予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により会期は二度に渡り延期され 2027 年 5 月に開催されるものであり、まさに待ちに待った祭典である。



■ 大会の骨格は

開催期間：2027 年 5 月 14 日（金）～30 日（日）の 17 日間

開催競技：公式競技 35 競技 59 種目（他 オープン競技）

開催場所：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、
京都市、大阪市、堺市、神戸市

参加目標：参加者 5 万人（国内 3 万人、国外 2 万人：150 か国・地域以上）※過去最大規模

主 催：公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会、

開催府県政令市実行委員会及び開催市町等実行委員会

共 催：公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会

後 援：スポーツ庁

■ 大会の基本にある思想は

一人ひとりの挑戦と多様な交流の和をつなげ、地域の独自性や日本の伝統・文化を世界に発信し、次世代に夢をおくる生涯スポーツの祭典を創出する。

■ 大会テーマとしてのキーワードは

スポーツ・フォー・ライフの開花（The Blooming of Sport for Life）

ワールドマスターズゲームズ2027関西

■ これからのエントリースケジュールは

○参加申込受付期間

アーリーエントリー：2026 年 1 月 14 日（水）午前 10 時から

一般エントリー：2026 年 3 月 2 日（月）午前 10 時から

エントリー締切：2027 年 2 月 28 日（日）まで

※アーリーエントリーはこれまで登録手続きの実績がある方の申し込み、など

○参加申込方法

公式ウェブサイトからオンライン申し込み



■ 大会に参加される方の費用は、「自らが負担」

国内在住者：15,000 円（競技者）、5,000 円（競技関係者・サポーター）

国外在住者：34,000 円（競技者）、20,000 円（競技関係者・サポーター）

※国籍にかかわらず、現住地により区分

※競技種目追加料金：5 種目まで無料、6 種目以降 1 種目あたり 2,000 円

■ 交通パスを発行してスムーズに競技に参加し、関西エリアで交流していただく参加者優遇策を提供

「WMG オリジナル KANSAI ONE PASS」(大会オリジナルデザインの交通系 IC カード)

・国外在住競技出場者に配布、チャージ額は 2,500 円 (デポジット 500 円)

※上記の他、大会期間中 (2027 年 5 月 14 日から 30 日まで) にご利用いただける便利でおトクな周遊パスを国内外在住競技出場者・競技関係者・サポーターに販売する予定です。

■ インクルーシブな大会づくりを目指してパラ部門種目も同一時期に

年齢、性別、国籍や障がいの有無等に関係なく、個性に応じて様々な人が、大会を通じて楽しみながら生きがいを実感できる機会を創出

障がい者部門での競技の実施 11 競技 15 種目

健常者と障がい者が共に競う競技の実施 12 競技 20 種目

■ 開閉会式の開催は、日本の文化芸術、産業を実感してもらえる演出を

開会式：2027 年 5 月 14 日 (金) 京都市岡崎エリア

閉会式：2027 年 5 月 30 日 (日) 大阪市内

■ 従来の大会の一都市限定から府県を超えた広域開催による多様な地域性の連携を実現

公式競技 35 競技を関西広域に配置した競技場のネットワークにより参加者には思う存分関西エリアのすばらしさを味わってもらう。

■ 競技開催市町の地元資源による知恵比べ

開催市町は競技運営の効率化に加えて、地元にある文化・産業・歴史の財源を参加者に提供し、交流による発信を通して当該地の良さを知ってもらいながら、歓迎のおもてなしを実現させる。

■ 万博開催を実現した関西エリアのすばらしさをもう一度

万博成功の機運を活かし、各地の持ち味やすばらしさをスポーツツーリズムとして国内外の方々に体験してもらい定着させることで、将来に向けた地域のレガシーとする。